

石巻市心の復興事業 交付決定団体一覧

単位:円

| 番号 | 申請団体 事業名 | 交付決定額 | 事業概要 |
|----|-----------------------------------|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 一般社団法人 ワタマスマイル | 1,000,000 | 石巻市東部地区(渡波地域)の復興公営住宅等に住んでいる住民(特に高齢者)の生きがいづくりによる「心の健康回復」と農作業による「体の健康回復」、復興公営住宅や既存地域の住民同士の交流、子どもから高齢者まで多世代の世代間交流の機会を提供し、地域コミュニティの再生を図ることを目的とし、復興公営住宅に住む住民や近隣住民を対象として、「わたのは市民農園」を開設し、ともに野菜作りを行うことによる生きがいづくりや野菜作りを通した子どもから高齢者までの多世代交流と収穫祭等による住民交流に取り組む事業 |
| | 地域住民を元気にするための市民交流農園事業 | | |
| 2 | 特定非営利活動法人 ヒューマンフェロシシップ | 1,000,000 | コロナ禍で孤立・孤独等による心のケアの重要性が大きくなったいま、被災者を含めた地域住民同士がつながるコミュニティ形成の促進やイベントの開催などによって、被災者・子ども・若者・高齢者が世代を超えて互いに支えあい、皆で協力して地域の活性化を図り、また過疎高齢化するなかでコミュニティ機能維持のために、より横のつながりを強化し、既存の他業種の団体や思いのある人をそれぞれつなげることで、今迄行ってきた事業を今後も継続・安定させ、自立した地域コミュニティの構築を目的とします。また、被災者を含む引きこもり・ニート等で悩んでいる若者の相談、受け入れの場としても活用していきます。 |
| | つなげるプロジェクト～Beeファーム★コミュニティ・ネットワーク～ | | |
| 3 | 一般社団法人 石巻じちれん | 1,000,000 | 孤立防止と多世代交流の促進の場づくりでは、地域住民が担い手となって、料理づくりを行い、食を通じた地域の交流の場を形成する。場への参加を独居高齢者や、地域の子どものなどにも声掛けを行い、孤立防止と交流を同時に行う。学びあいの促進では、食を通じた交流の場で、学びたいことを調査。庁さに基づき地域住民から講師を募り(不在の場合は地域外から)学びあいの場づくりを行う。また、他地区での住民活動を学び、新市街地でも実践することで生きがいづくりを行う。 |
| | 新市街地での食を通じた多世代交流の促進と、自活促進事業 | | |
| 4 | 特定非営利活動法人 放課後子どもクラブBremen | 1,000,000 | 石巻市で、①「石巻地区こども将棋大会」に向けた「こども将棋練習会」の実施と、②「石巻地区こども将棋大会」(正月)の開催。石巻地域の子どものための将棋を通じた交流を助け、さらに世代を超えた交流の、ひいては地域のコミュニティ活性化のきっかけとなるようにする。これを被災者が運営の主体となって実行する。 |
| | 地域・保護者と子どもをつなぐ石巻地区こども将棋大会と将棋練習会 | | |
| 5 | 一般社団法人おしかの学校 | 998,000 | 今年度は「学習会を通して、自己の意志力を高めること」と「良い価値観を共有できる世代間交流の場」を地域に提供する。「学習会」を通して中高校生は自らの視野を広げていき、地元出身の大学生等には活動事業の奥行きを知る・学ぶ機会とする。また、地域住民との対話をする機会を設け新しいコミュニティのきっかけ作りをする。 |
| | 地域の気概と交流を育むプロジェクト | | |
| 6 | 特定非営利活動法人にじいろクレヨン | 1,000,000 | 孤独な子育てや、復興住宅住民、シニア世帯の孤立防止を目的とし、アートや農業体験を通して、多世代が日常的に交流できる居場所を創出し、地域の大人が子どもの成長を見守り育て役割を持つことにより、子どもが安心安全を感じ地域への愛着を循環させて、将来にわたり持続的に地域全体の発展につながる事業に取り組む。 |
| | 地域の拠り所にじいろクレヨンプロジェクト | | |
| 7 | 一般社団法人長面浦海人 | 1,000,000 | 住民ワークショップにより作成した4集落の模型(500分の1)を展示し「ふるさとの記憶」を語り合う。朗読会やミニコンサートなど模型を囲むイベントを開催し、復興公営住宅居住者の孤立防止を図る。被災現場での模型展示やイベントを通して世代間交流を促進し、災害や地域の記憶風化防止に努める。 |
| | 大川地区「記憶の街」地域再生プロジェクト | | |
| 8 | 一般社団法人(非営利)雄勝花物語 | 999,000 | 本事業は石巻市雄勝町において「花と緑の力で」を合言葉にした被災者の交流の場づくりの継続事業である。令和4年度から新たに造成を開始した「雄勝薬草園」を拠点に以下の2点を目的に事業を行い、成果を上げている。令和5年度も同様の目的達成を目指し、継続した事業を行う。 ①被災した雄勝町の住民が主体的に「雄勝薬草園」をつくり、管理運営することで、自らの心を癒し、生きがいづくりに繋げる。 ②薬草の育て方や活用を学ぶことを通じて自ら健康増進を図るとともに、住民間の交流を強化し、次世代のコミュニティの担い手を育成する。 |
| | 「雄勝薬草園」を活動拠点にした住民交流継続事業 | | |

石巻市心の復興事業 交付決定団体一覧

単位:円

| 番号 | 申請団体 事業名 | 交付決定額 | 事業概要 |
|------------|------------------------------------|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9 | がんばろう！石巻の会 | 1,000,000 | 5月から9月期間のど根性ひまわり畑の水かけ、除草、種の収穫、採取、ワークショップとして開催。門脇地域の方々や、石巻全域の被災された方々とともに、作業を通じて心の復興を図ります。全国各地、また、ど根性ひまわりの、栽培によって元気をもらった方々とひまわりの笑顔の写真を集めた写真展を複数個所開催し、被災された方々が笑顔で集う場を作ります。そして来年に種を広めます。 |
| | ど根性ひまわりプロジェクト | | |
| 10 | NPO法人MAKE HAPPY NPO法人いしのまき環境ネット | 1,000,000 | 復興祈念公園の計画が始まり、オープンしてから3年、震災の苦しい記憶から抜け出したい住民、多くの被災者が一軒家で自然が目の前にある生活から、公営住宅への転居により自然や植物に関わりが希薄になり喪失感を抱いている。さらに震災による転居、コロナ禍による行動自粛、そして物価高騰や世界の醸成の悪化により、社会全体の不安を抱いている方々に参加を呼びかけ、公園を彩るために、花壇の手入れや苗木など植物をお世話を日々参加することで心身のケアに繋げる。また、植物だけでなく音楽や料理などの企画を通じて、南浜津波復興祈念公園と植物を通じて心の安らぎと前向きになるきっかけを作る。 |
| | 緑と花の彩りでつなぐ心と森の再生事業 | | |
| 11 | 特定非営利活動法人こころの森 | 1,000,000 | 石巻南浜復興祈念公園の青空の下、石巻市内の被災者(災害公営住宅に住む人々、子育てファミリー、高齢者)等を対象に、定期的こころのケアのお茶会を開催する。コミュニティガーデンカフェ事業として、地域住民にランチ、ドリンクを提供し、ガーデンを眺めながら花緑に癒されるひとときを過ごしてもらう。本事業を通して地域住民との交流を図り、こころの復興を実現することが目的。 |
| | 石巻南浜復興祈念公園の青空の下、地域住民のこころの復興事業 | | |
| 12 | 波板地区会 | 1,000,000 | 石巻市雄勝町の東端に位置した小さな漁村集落である波板地区では、これまで「限界集落の未来をつくる」を合言葉に、集落を訪れる若い世代を巻き込みながら、防潮堤の石貼りワークショップなど、ものづくりやイベントを通して、新しいコミュニティづくりを行ってきた。本事業では、砂浜のある美しい波板海岸や、裏山で採れる雄勝石(玄昌石)など、豊富な地域資源を活用し、周辺の地域住民や地区内/外の関係者・支援者との更なる交流促進を目指す。これまでの各々の活動をつなぎ、より持続的なコミュニティ形成を目的とし、波板地区らしい「高齢者とつくる豊かな暮らし」を実現する。 |
| | 地域資源(海・山・石)を活かしたコミュニティ形成事業 | | |
| 13 | 特定非営利活動法人やっぺす | 1,000,000 | 地域住民主体のコミュニティづくりや活躍の場づくり・生きがいがづくり、住民が主体となり地域づくりを行う気運の醸成などによって、心の復興につながることを目的とし、コロナ禍で開催することのできなかった市民がつくる市民の祭り「サン・ファン石恋まつり」の再開と、地域住民の特技や技術を活かしたワークショップを集めて開催する「石巻に恋しちゃったプログラム」を2か月に1回定期開催を行う。 |
| | 「石巻に恋しちゃった♡」再開プロジェクト | | |
| 14 | 東北駆け込み寺石巻ハウス | 366,000 | 私たちは、震災後から開成地区、渡波地区の仮設住宅や松並、八幡町などで被災者支援を行ってきました。その後、被災者は災害復興住宅などに移りましたが、以前より孤立化、分断、高齢化が顕著になりました。そこで、更なる被災者支援事業展開のために令和3年に任意団体「東北駆け込み寺石巻ハウス」を立ち上げました。被災された方を、だれ一人取り残さないために「たった一人のあなたを救う」をモットーに、寄り添いと対話による心の復興事業を行っていく事を目的とします。 |
| | 「たった一人のあなたを救う」心の復興事業 | | |
| 15 | 1マイルアートカフェ | 545,000 | ① 住民会議(10名)被災者主体の運営企画会議(4回) ② 住民作品1品展30人(5日間展示)新蛇田第1集会所・新西前沼集会所 ③ 山浦多久二絵画映像とミニライブコンサートに併せておもしろ造形ワークショップを開催 |
| | 1マイルアートカフェ | | |
| 16 | 石巻劇場芸術協会 | 545,000 | 劇場と映画の力でコミュニティ形成を行い、心の復興と地域の活性化を目指すため、多様な市民と協働し企画を立てて参加する事業。市民有志の参加によるワークショップなどを通して、作り手と鑑賞者の枠を越え、積極的に市民が参加できる形で検討を行う。本事業では、市内の復興住宅住民や被災地域住民らとともに、心を開きコミュニケーションを取るための「演劇的手法を用いた心と体のワークショップ」と、復興公営の集会所を活用して映画を鑑賞する「復興住宅映画上映会」、また映画で繋がるコミュニティ作りのための「映画に関するワークショップ」を開催。さまざまな場所でも市民参加で映画鑑賞の場を作っていくことで、これまでコロナ禍においてはなかなか得られなかったコミュニケーション体験や文化芸術の表現体験の提供、新たなコミュニティの創出も目指す。 |
| | 演劇と映画の力で生み出すコミュニティ創出と心の復興促進事業 | | |
| 17 | 一般社団法人りとりと | 545,000 | 東日本大震災以降石巻市では、多くの支援者が地域のコミュニティの再構築に尽力されてきた。しかし、現状として、当初危惧された公営住宅と自宅再建の支援格差でコミュニティが再度壊れかけている。地域の名産品をとり入れた心のケアにつながるパンづくりやそれぞれの強みを生かしあいながら、対話を通じ互いの思いを共有しながら、それぞれの幸福度をあげられる人材育成の為にカリキュラムの作成と人材の育成を目指す。 |
| | ギフトコミュニティを構築するこみゅぱんマイスター育成事業 | | |
| 交付決定17団体総額 | | 14,998,000 | |